

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号501

発生場所	エレベーター	精神・意識障害の有無	なし	リスク B. 物の性能のリスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
発生場所（その他）				
関連したもの	エレベーター、溝、その他	発生内容の分類	転落	

発生内容

エレベーターと床面の溝にタイヤがはまってしまったことによる、患者移送中のストレッチャーの転倒

概要

検査のために看護師1名で患者を搬送していた。エレベーターから降りる際に、床面とエレベーターの箱の隙間にストレッチャー車輪が挟まり、搭乗していた患者と共にストレッチャーが転倒した。幸い患者に外傷はなかった。

要因

開院当時（昭和48年）に設置されたエレベーターには到着階の床面とエレベーターの箱の間に30mmの隙間があり、そこにストレッチャーの車輪(28mm)が落ちた。

対策

管財課がエレベーター業者と協議し、院内にある全エレベーターの点検を行い、隙間がある機種には金属プレートを付け隙間をなくす工事を行った。

参照

改修前



改修後



事故状況

